

資料1 生徒作成のスライド

イメージソング：③ まえさとこんにゃくの歌	
曲の雰囲気	優しく、温かみがある。
リズム	四分の三拍子、記憶に残りやすく自然と体が揺れる感じ。
速度	そこまで速くなく、歌いやすい。
メロディ・構成	「まえさとね～（会社名）」のシンプルな上がっていくフレーズが何度も繰り返されていて耳に残りやすい。
音色	鍵盤ハーモニカのような間の抜けた感じの音が親しみやすい
歌詞	「とうふ、こんにゃく、ふともやし（ところてん）」という歌詞が出てきて会社の商品紹介も済ませている
その他	子どもの声で歌っていて、家庭的な雰囲気が出ている
聴き手への影響	曲の途中にセリフを入れることで頭に残りやすく、「まえさと言え、これ！」という商品を強く印象づけている




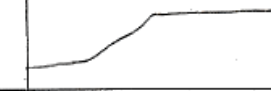
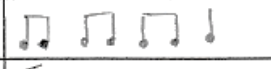

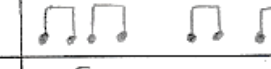

資料2 アイデアシート

アイデアシート	コンセプト設定をする
<p>どのようなイメージ・ソングにしたいか</p> <p>対象（誰に向けて）…</p> <p>沖縄県民や観光客 西原に来る人</p> <p>テーマ（素材・人に伝えたいこと等）…</p> <p>西原のサトウキビ 甘くておいしい ジュースや黒糖も作れる</p> <p>曲想（曲の雰囲気や印象・特徴など）…</p> <p>明るくてサトウキビに良い印象がつく曲</p> <p>・弾むようなリズムを中心に、 曲の途中でラップを入れる</p>	<p>イメージを表現するために工夫したいこと</p> <p>リズム…</p> <p>4/4 4分の4拍子でタッカタッカのリズム</p> <p>速度…</p> <p>少しゆっくりの速度。途中から速くなる</p> <p>旋律（音型や音階）…</p> <p>谷型や山型の進行を入れ、シンプルで分かりやすい歌詞で耳に残るようにする。 琉球音階を使って沖縄感を出す。</p> <p>構成（反復・変化・対照）…</p> <p>変化を取り入れて、聴いている人が飽きないようにする。反復を入れて、聴き手が覚えるようにする。</p> <p>その他（テクスチャ、音色、強弱など）…</p> <p>歌う時に発音のアクセントを強調する</p>

資料3 音型と印象

① 上行型	② 下行型	③ 山型	④ 谷型
			
<p>【どんな感じがする?】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明るくウキウキする感じ ・高揚感 ・駆け上がっていく感じ 	<ul style="list-style-type: none"> ・落ち着いた感じ ・安らかな感じ ・暗くなっていく感じ 	<ul style="list-style-type: none"> ・最初は明るく最後は落ち着いた ・頑張って這い上がって最後転げ落ちる 	<ul style="list-style-type: none"> ・落ち込んでいたけど立ち直った ・チャンスタイム ・ハッピーエンド
⑤ 同音進行	⑥ 順次進行	⑦ 跳躍進行	⑧ 反復進行
			
<ul style="list-style-type: none"> ・印象に残りやすい ・機械的で面白く感じる ・はっきりしている感じ ・強いイメージ 	<ul style="list-style-type: none"> ・なめらか ・穏やかな感じ ・波の感じ ・階段のよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・軽やかな感じ ・元気に動き回っている ・活発なイメージ ・激しい感じ 	<ul style="list-style-type: none"> ・耳に残りやすい ・ゲーム音楽みたい ・規則的

資料4 生徒のワークシート

小節	13	14	15	16
歌詞	よなばるひじき	ミネラルまよてト	えいふう(まろみ)で	おいしいさー (アゲ)
抑揚 (線で記入)				
音名 (ドレミ)	ララララ シト	ソソラ ミファソ	レミファファ ファミレレ	ミファソシドー
リズム				
コード	F	C	G	C

資料5 コードを試す手順を示したスライド

Cコード 【ドミソ】 or 【ミソド】 or 【ソドミ】

ベース音はC（ド）の音

メロディにドやミの音が多い場合、Cコードが合う

資料6 イメージング発表時のスライド

タイトル（素材）	ハイサイ ゴーヤー！
地域・どこで誰を対象に聴かせたいか	沖縄のスーパーなどでお客さんや子供たちに聴いてもらいたい
伝えたいメッセージ・聴き手に与える影響	ゴーヤーは栄養が豊富 ゴーヤーが嫌いな人にも好きになって歌ってほしい
そのために工夫したところ	歌詞・・・ゴーヤーの特徴である「緑のカーテン」や「小さな白い花」を歌詞に入れて、ゴーヤーを爽やかにイメージできるようにした。「ビタミンチャンプルー」や「栄養溢れる」という歌詞から、ゴーヤーの健康効果を聞き手に伝わりやすくした。 曲・・・曲調を長調で明るくし、上行型の旋律を多く入れて陽気な感じにした（琉球音階も多く使用した）。曲のテンポは心地よく感じる速度にして、リズムは躍動感のある付点のリズムを多く使って小さい子供たちがスキップして歌うような感じにした。
この曲の個性（あなたらしさ）	サビでは「ゴーヤー」という歌詞を反復進行にして印象に残りやすくした。作曲した3人のようにのんびり楽しく歩いているようなベース音をつくって、楽しい曲になっている。